

## 素晴らしい無料の音楽編集ソフト「Audacity」のご紹介

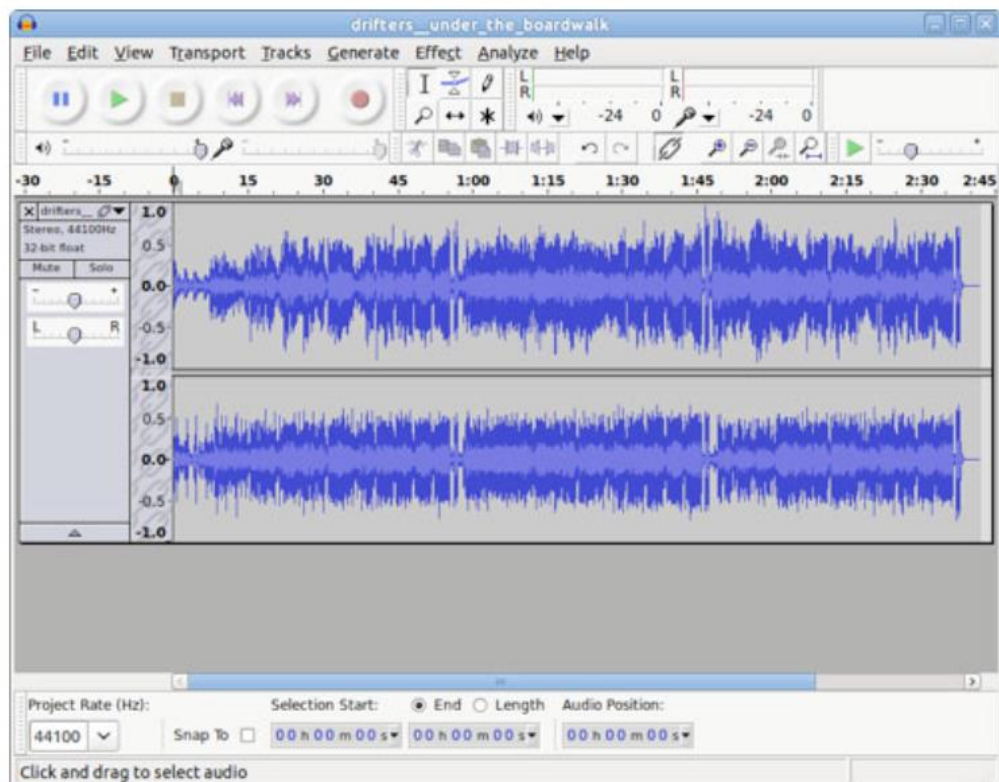
あまりパソコンを使い慣れていない方でも、色々な編集ができて  
音楽を楽しめるようになります。

紹介については、ネット上の紹介例を、より理解し易く編集し直しました。元サイトは  
<https://www.ibm.com/developerworks/jp/opensource/library/os-audacity/index.html>  
で、IBM Developer のサイトです。ソフトのダウンロードについては  
<https://ja.vessoft.com/software/windows/download/audacity>  
です。

### 【イントロダクション】

Audacity は、録音した音声を編集するためのプログラムであり、無料で利用することが出来ます。多くのオプションを備えた強力なプログラムであらゆるサウンドを録音することが出来ますし、一般的なファイル形式でオーディオ・データを保存することも出来ます。

図 1. Audacity サウンド編集プログラム



また特殊なプログラミング環境が組み込まれているので、慣れてくると編集に無限の可能性が広がります。

### 【Audacity の機能】

Audacity にはサウンドを操作するための数多くの機能があります。よく使われる機能を以下に挙げます。

## ・MP3 形式での録音

オーディオ・ファイルの制御を完全に行いたい場合は、MP3 形式を使用すれば、どの機器に音楽を取り込んでもそのファイルを十分に制御することが出来ます。その音楽を CD にコピーする場合にも iPod にファイルを直接転送する場合にも言えることです。

## ・着信音

Audacity を使用して携帯電話の着信音を作成することも出来ます。着信音の推奨の長さは約 20 秒であり、違和感のない着信音にするには、必ずループ可能な着信音にして下さい。Audacity ではループ再生が可能なので、編集集中に確認が可能です。携帯電話の小さなスピーカーで聴いた場合でもきちんと聞こえるように音量も調整できます。MP3 形式でも WAV 形式でも保存できます。

## ・ポッドキャスト作成

マイク（マイクと片側イヤフォンの付いたヘッドセットで十分）があれば直接編集画面に録音できて、編集できます。

## ・アナログ・レコードやカセット・テープの デジタツ・バックアップ

上記のマイクの代わりに、他の音声再生装置のイヤフォンジャックとパソコンのマイクジャックを写真の AV コードで結べば、レコードやカセット・テープの音楽をパソコンに保存できます。



## 【機能について追加】：白井が実際に使っている使い方、機能について紹介

音取りホームページに掲載している音源の多くは、Audacity を使って MP3 ファイルを作成し掲載しています。具体的に列挙すると、

- ①楽譜ソフトからのパート別音源は、スコアメーカー 8 までは WAV 形式での保存だったので、Audacity で MP3 に変換していた（今のスコアメーカー10 プロは MP3 で保存可能です）。
- ②参考演奏例として YouTube から欲しい曲の音源を作る時、Audacity の画面上で録音し、曲の前後の不要部分を切り除いて MP3 ファイルを作成します。
- ③練習時の録音は IC-レコーダーを使い、休憩迄と、その後を共に約 1 時間 MP3 形式で録音しています。この MP3 ファイルを Audacity に取込み、必要な部分だけを取り出す編集をして MP3 ファイルにして HP に掲載しています。
- ④HP 上の練習時録音に“いいところ取り合成 1 曲録音”を時々掲載していますが、これはある曲で 20～30 分の練習録音から、その日の練習結果が反映している部分だけをつなぎ合わせています、練習の終りの方から。画面には図 1. の様に波形が表示されています。横軸は時間です。  
表示時間単位は変更可能で、分単位、秒単位、0.1 秒単位、0.01 秒単位、さらに小さくも可能です。通常、曲のつなぎは 0.01 秒単位表示にして、聴きながらタイミングを合わせるようにしています。この作業を練習での中断毎に行い 1 曲に仕上げています。
- ⑤上記の作業で使っている Audacity の機能について、その項目だけ列記すると次の通りです。
  - ・録音 ・再生 ・保存 ・選択部分の録音、再生、保存 ・無音化 ・フェードイン
  - ・フェードアウト ・ピッチを変えずにテンポ変更 ・移調 ・クリックノイズ除去
  - ・ノイズ除去 ・増幅、減幅 など

## 【Audacity を入手してインストールする】

ここでは白井が 5 月 24 日に最新バージョンに更新するためにインストールした作業を説明します。

ここからは各自の責任において行ってください。

①次の URL をクリックする。

<https://ja.vessoft.com/software/windows/download/audacity>

次の画面が表示される。



②赤枠内の「ダウンロード Audacity」をクリックすると次の画面になる。

緑の **新リリース** や、赤の **今すぐ入手** をクリックすると、関係のないソフトのダウンロードに誘われますので注意です。



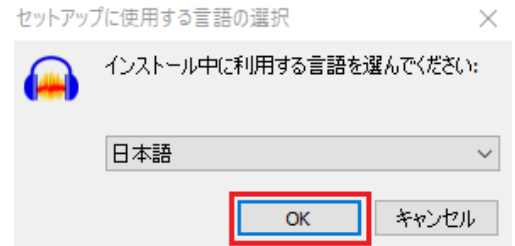
③「audacity-win-2.3.2.exe(26.6 MB)について行う操作を選んでください」と下の方に出るので、

**実行** をクリックする。

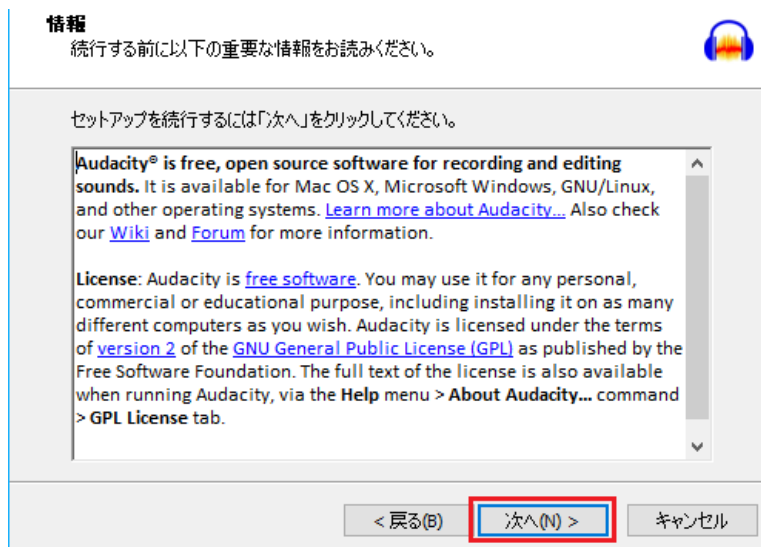
一瞬、「セキュリティをチェック中」と出た後

「～変更を許可しますか～」の画面になるので「許可」をクリックする。

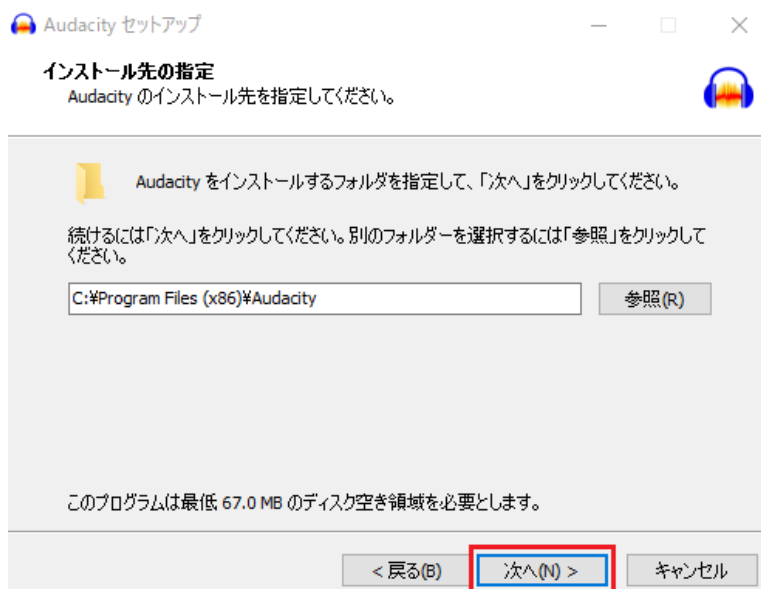
- ④画面に、右の言語選択画面が出るので、**OK** をクリックすると 下の「セットアップウィザードの開始」画面になる。



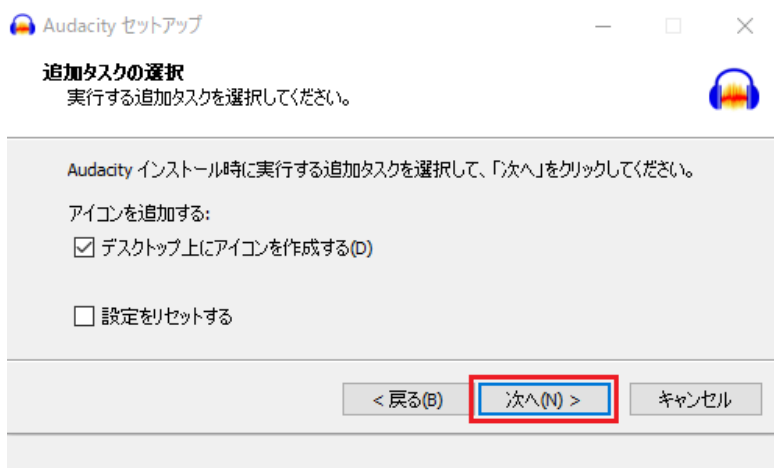
- ⑤ **次へ(N)>** をクリックすると、次の「重要情報確認」画面になる。



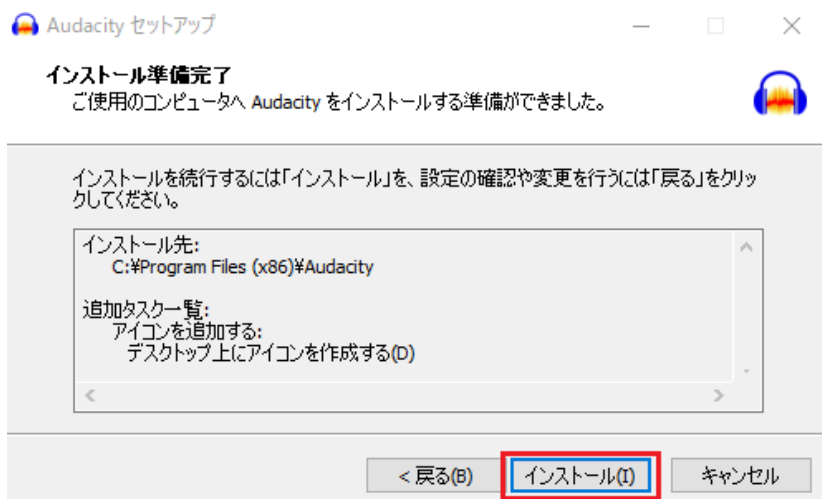
- ⑥ここも **次へ(N)>** をクリックすると、次の「インストール先の指定」画面になる。



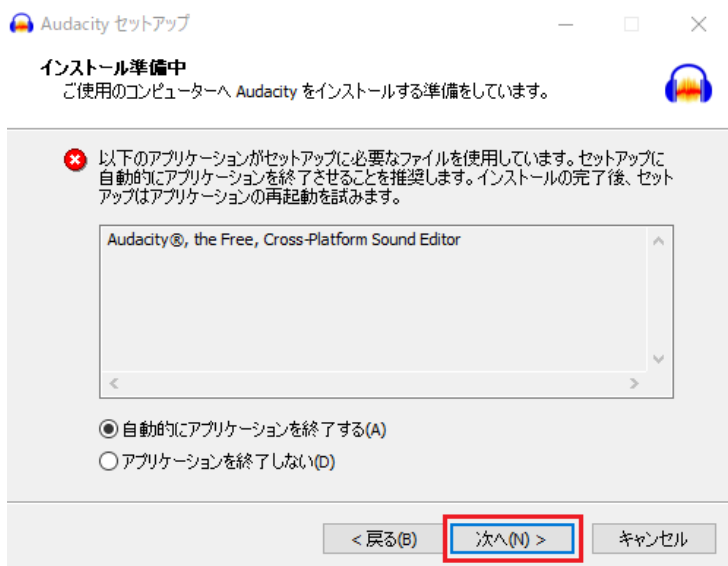
- ⑦インストール先がフォルダ「Program Files」となっており適正なので、ここも **次へ(N)>** をクリックすると、次の「追加タスクの選択」画面になる。



- ⑧デスクトップにプログラムのアイコンがあった方が便利なので、ここも **次へ(N)>** をクリックすると、次の「インストール準備完了」画面になる。

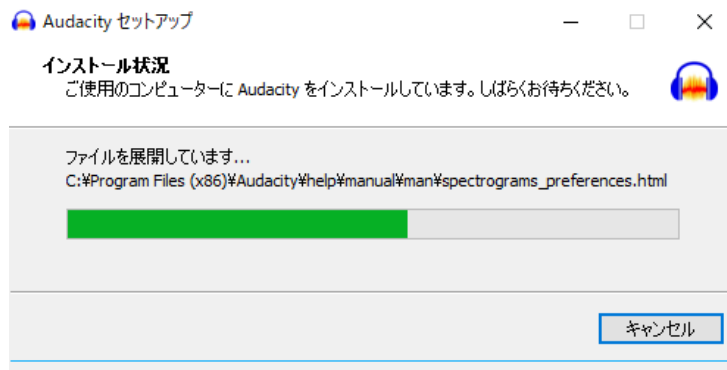


- ⑨ インストール(I) をクリックする。  
次の画面がでた場合は、 **次へ(N)>** をクリックする。

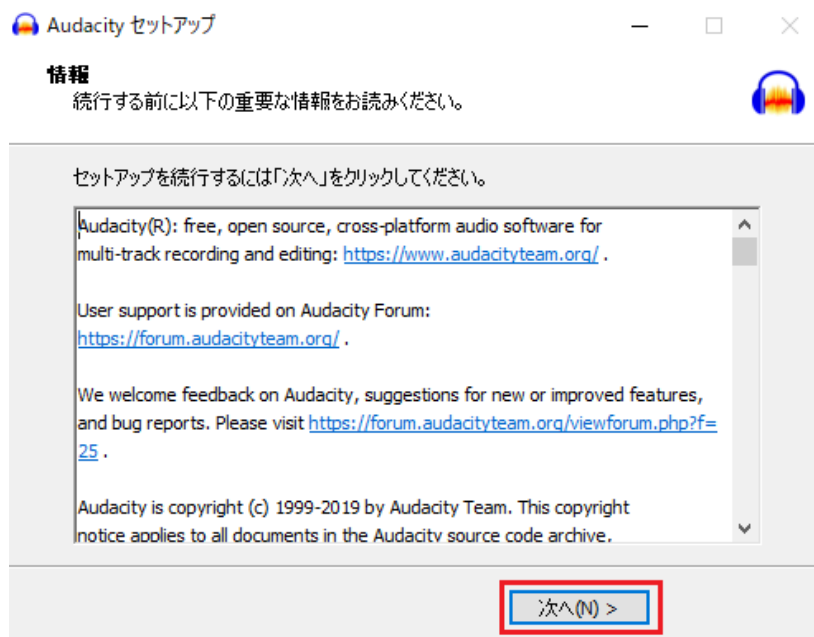


⑩このマニュアルを作るために古いバージョンの Audacity をアンインストールして、最新の Audacity をインストールしながら途中の画像を作っています。その関係でこの手順が入ったと思います。

⑩インストールが始まり、途中経過が表示されます。 1 分以内に完了しました。



⑪次の完了に関する重要情報ですが、**次へ(N)>** をクリックする。



⑫無事にセットアップ完了したとの次の画面になります。

Audacity を直ぐ実行したい場合はそのまま**完了** を、後で実行する場合は「☐ Audacity を実行する」のチェックを外して**完了** をクリックする。



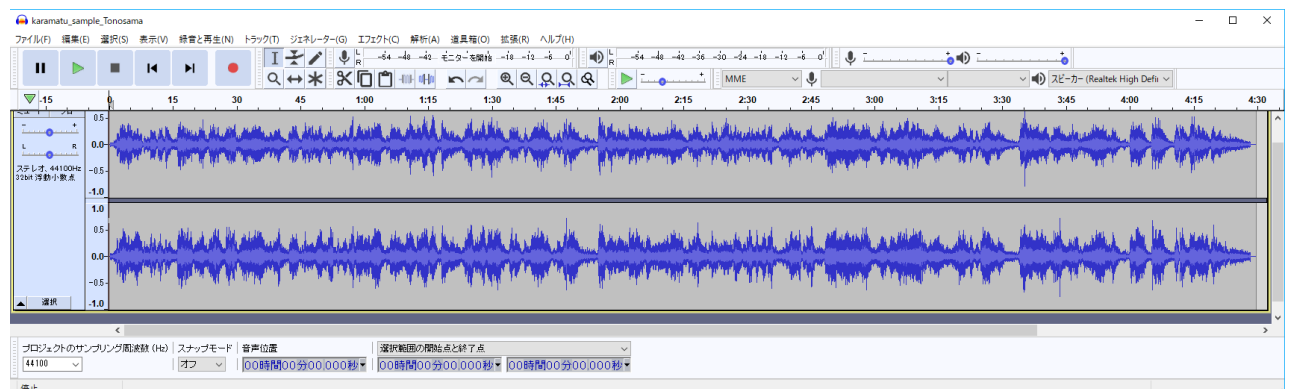
⑬そのまま**完了** をクリックした場合は次の様に Audacity プログラムが立ち上がります。



中央を拡大すると次の様にマニュアル等へのリンクもあります。



OK をクリックして中央の表示を消してから、「落葉松」の演奏例の MP3 ファイルを青紫の位置へドラッグ&ペイストした時の画面は次の様になっています。





## 【Audacity の操作方法】

ネット上にたくさん紹介されていますのでいくつか列記します。まずは何でもよいから触ってみることです。

- ① Audacity の簡単な使い方と導入方法の解説：

<https://aviutl.info/audacity/>

- ② Audacity の優しい使い方：

<https://audacity-mp3.xyz/menu-syousinnsya/>

- ③ 3分でわかる Audacity の使い方を」教えます！：

<http://sound-treatment.tokyo/2018/05/17/13637/>

- ④ Audacity 講座：

[https://www.rei-yumesaki.net/audacity 講座/](https://www.rei-yumesaki.net/audacity%20講座/)

以上

2019 年 5 月 24 日